



岩城側 工事見学者



生名側 工事見学者



▲鋼製桁とコンクリート製の繋ぎ目
▶奥側：鋼製桁 手前側：コンクリート製桁（生名側）



岩城側 最終桁架設現場

最初の鋼製桁が設置されたのが10月12日。約8ヶ月で鋼製桁が生名岩城間で連結されました。この日は、完成を待ちわびる大勢の見学者が訪れ、開通による期待の大きさが目に見えてとれました。今後の岩城橋完成に向けて安全に工事が進むことを願っています。



令和2年10月12日最初の鋼製桁架設作業

岩城橋建設工事 設計概要・進捗状況 (R3年6月19日現在)



岩城側 主塔
(完成)

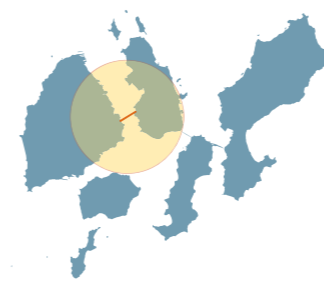
生名側 主塔
(完成)

岩城側 鋼製桁
(最終鋼製桁調整作業中)

生名側 鋼製桁
(完成)

【設計概要】

- ① 橋梁形式 コンクリート混合斜張橋
- ② 橋 長 L = 735m
コンクリート製桁 岩城側：L = 191.7m 生名側：L = 191.7m
鋼製桁 岩城側：L = 174.9m 生名側：L = 176.1m
- ③ 主 塔 岩城側：H = 137.5m 生名側：H = 135.5m (コンクリート製)
- ④ 道路幅員 7.5m (車道：5.5m 広幅路肩：1.0m × 2)
- ⑤ 主桁構造 鋼・コンクリート混合構造



令和3年度末の完成目指す！

岩城橋 最終橋桁つながる

6月19日（土）、岩城橋建設工事岩城側現場において、橋桁の最終架設が行なわれました。中央部分を結ぶ橋桁ブロックは、午前5時30分から準備を行い、7時30分ころから橋桁を架設の高さ（45m）まで巻き上げる作業に入りました。この日は、あいにくの天気でしたが作業は順調に進められ、8時過ぎには連結の作業に入りました。



橋桁ブロック架設完了



橋桁ブロック巻き上げ中



橋桁ブロック最終架設準備中